

# 目 次

## ・総括研究報告

- 青年期・成人期発達障がいの対応困難ケースへの危機介入と治療・支援に関する研究・・・ 1  
研究代表者 内山 登紀夫（福島大学学院人間発達文化研究科）

## ・分担研究報告

- 1．児童福祉領域における情緒・行動の問題に対する予防・介入・支援に関する研究・・・9  
分担研究者 小野 善郎（和歌山県精神保健福祉センター）
- 2．精神保健分野における予防と介入方法の検討・・・25  
研究代表者 黒田 安計（さいたま市保健福祉局保健部）
- 3．精神科臨床症例において、発達障害に併存する、精神障害の病態の解明と診断方法に関する精神病理学的研究に関する研究・・・35  
分担研究者 市川 宏伸（東京都立小児総合医療センター）
- 4．精神科臨床症例において、発達障害に併存する、精神障害の病態の解明と診断方法に関する精神病理学的研究に関する研究  
～思春期精神科臨床における発達障害患者の非行についての研究～・・・47  
分担研究者 市川 宏伸（東京都立小児総合医療センター）
- 5．児童精神科医療における検討・・・51  
分担研究者 近藤 直司（大正大学人間学部臨床心理学科）
- 6．医療観察法対象者／裁判事例についての検討・・・57  
分担研究者 安藤 久美子（国立精神・神経医療研究センター）
- 7．児童・思春期における発達障害を抱えた触法ケースに対する矯正医療の在り方  
についての研究・・・69  
分担研究者 榎屋 二郎（福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室）
- 8．自閉症スペクトラムの診断・評価のための技法  
Diagnostic Interview for Social and Communication Disorders  
日本語版（DISCO-J）の開発に関する研究・・・75  
研究代表者 内山 登紀夫（福島大学大学院人間発達文化研究科）

9 . 日本語版 DISCO ユーザーによる評価 . . . . . 83

研究代表者 内山 登紀夫 ( 福島大学大学院人間発達文化研究科 )

10. オーストラリアにおける対応困難ケースへの支援状況に関する調査

- Independent Third Person Program (ITP), Office of Public Advocate (OPA) -
- The Assessment and Referral Court List (ARC List), Melbourne Magistrates' Court -
- Disability Forensic Assessment & Treatment Services (DFATS), Department of Human Services -
- Office of Professional Practice (OPP), Department of Human Services -
- Forensic Disability, University of Melbourne - . . . . . 89

研究代表者 内山 登紀夫 ( 福島大学大学院人間発達文化研究科 )

分担研究者 水藤 昌彦 ( 山口県立大学社会福祉学部 )

堀江 まゆみ ( 白梅学園大学子ども学部 )

安藤 久美子 ( 国立精神・神経医療研究センター )

柘屋 二郎 ( 福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室 )

11. オーストラリアにおける対応困難ケースへの支援状況に関する調査

- Disability Justice Team North Division(DHS)に関する調査報告 . . . . . 115

研究代表者 内山 登紀夫 ( 福島大学大学院人間発達文化研究科 )

分担研究者 安藤 久美子 ( 国立精神・神経医療研究センター )

柘屋 二郎 ( 福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室 )

水藤 昌彦 ( 山口県立大学社会福祉学部 )

堀江 まゆみ ( 白梅学園大学子ども学部 )

12. オーストラリアにおける対応困難ケースへの支援状況に関する調査

- Australian Community Support Organization(ACSO)に関する調査報告 . . . . . 123

研究代表者 内山 登紀夫 ( 福島大学大学院人間発達文化研究科 )

分担研究者 水藤 昌彦 ( 山口県立大学社会福祉学部 )

堀江 まゆみ ( 白梅学園大学子ども学部 )

13 . 英国のMCA(意思決定能力法)における行動障害・触法行為の改善に関する研究 . . 133

研究代表者 内山 登紀夫 ( 福島大学大学院人間発達文化研究科 )

分担研究者 堀江 まゆみ ( 白梅学園大学子ども学部 )

**. 研究成果の刊行に関する一覧表 . . . . . 145**

. 成果物については次年度報告にまとめる。